

消防災第 1 1 5 号
消防情第 9 3 号
平成 1 3 年 7 月 4 日

各都道府県
消防防災主管部長 殿

消防庁
防 災 課 長

防 災 情 報 室 長

消防庁緊急支援情報システムの整備について

消防庁では、地震災害等の消防広域応援活動が必要な大規模災害が発生した場合に、災害発生消防本部、都道府県、緊急消防援助隊、応援出動消防本部及び消防庁の間で被災状況及び消防活動に必要な情報を共有するための「消防庁緊急支援情報システム」について、委員会を設置して機能等の検討を進めるとともに、システムの開発を行ってきましたが、このたび当該システムの一部が完成し、下記により運用を開始することとしたので、有効に活用されるようお願いいたします。

なお、本システムの有効性を高めるためには災害初期段階での災害情報の入力が必要であり、利用環境が未整備の団体にとっては、本システムの趣旨に鑑み、早急に利用環境の整備に努めていただくとともに震災訓練等の機会を活用した操作習熟に努められるようお願いいたします。

また、貴管内各消防本部に対してもこの旨周知いただくようお願いいたします。

記

1 システムの概要等

消防広域応援活動実施の際の情報連絡は、これまで、電話、ファクシミリ等により行われてきましたが、詳細かつ迅速な情報伝達を行うには困難な点が多く、災害発生消防本部にとって負担ともなっていました。

本システムは、災害発生消防本部等が災害情報を入力することにより、応援出動消防本部、都道府県及び消防庁の端末（パソコン）で当該情報をリアルタイムに把握し、応援態勢の早期確立を図るとともに、活動に必要なその他の支援情報も併せて提供するものであり、以下の4つのサブシステムより構成されています。（別図1参照）

(1) 広域応援支援システム

緊急支援情報システムの基幹となるシステムで、電子地図上に災害発生範囲、要救助者の発生場所、消防車両の部署位置等の災害情報をシンボル、ポリゴンにより入力して応援出動消防本部等に情報提供するとともに、消防広域応援活動に必要な水利、緊急輸送路等の固定情報も入力されています。

また、災害状況を示す各シンボル、ポリゴンには、詳細情報や画像情報を入力することも可能です。

(2) 緊急消防援助隊動態情報システム

緊急消防援助隊派遣車両の位置及び動態を把握するためのシステムで、携帯電話網と低軌道衛星通信網を併用することにより、全国規模で安定した通信を確保しており、派遣車両と応援出動消防本部等との間で、文字通信による情報連絡も可能としています。

また、派遣車両に積載する車載端末装置では、緊急輸送路を考慮した被災地までの経路検索や広域応援支援システムから送られる災害発生場所、水利等の情報の表示が可能です。

(3) ヘリ映像等による被災状況把握システム

画像伝送システムにより消防庁に送られてくる被災地のヘリテレ映像からコンピュータ処理により静止画合成画像を生成して被災範囲を対応する電子地図上で把握するためのシステムです。

把握された被災範囲等の災害情報は広域応援支援システムに転送され、応援出動消防本部等で参照することができます。

(4) 衛星データ通信・データ放送システム

地域衛星通信ネットワーク設備を活用し、大容量のデータを効率的に伝送するためのシステムで、衛星データ通信は、前記3つのサブシステムで扱う電子地図等の送受信など通信内容に応じて伝送速度を自動的に変更する機能を有しており、動画伝送やTV会議等にも利用することが可能です。

衛星データ放送は特定の局または全局に対して大容量のデータを高速（6Mbps）で一斉送信することができます。

本システムでは次の災害を想定しております。

ア 地震災害

イ 水災害

ウ 大規模火災（林野火災含む）

エ 特殊災害（石油コンビナート災害、危険物災害等）

オ その他の災害（火山災害、大規模救急救助災害等）

2 運用開始

本システムは、平成13年7月9日（月）から運用を開始します。

なお、当面の間は円滑な運用体制を構築するための調整期間とします。

3 システムの利用方法

本システムは、当面、都道府県、消防本部等から一般公衆回線により消防庁のサーバに接続して活用する方式としており、パソコンのほかモデム又はダイヤルアップルータ等の機器が必要となります。

現在、消防庁防災情報システムの利用登録をしている都道府県、消防本部等にあつては、同システムのユーザID、パスワードで本システムの利用が可能ですが、未登録の都道府県、消防本部等にあつては、消防庁情報処理システム運営管理規程（消防情第69号平成13年6月1日消防庁長官通達）に基づく届出が必要となります。

なお、各システムの操作方法については別途配布するマニュアルを参照願います。また、推奨する端末（パソコン）等の仕様については次のとおりです。

OS	:	Windows 95, 98, Me Windows NT 4.0, 2000
CPU	:	Pentium 500MHz 同等以上
メモリ	:	64MB以上（128MB以上が望ましい。）
ディスプレイ	:	XGA（1024×768）
HDD	:	空き容量1GB以上
接続回線	:	ISDN

4 その他

- (1) 本システムを訓練等で使用する場合は、事前に防災情報室に連絡するとともに、訓練終了後は、訓練のために登録したデータを速やかに消去願います。
- (2) 消防広域応援を必要とする災害が発生した場合、本システムへの災害情報の入力には災害発生消防本部で行うことが原則ですが、これが困難な場合は、消防庁で入力を代行するので必要な情報を防災情報室にFAX等により送信してください。
- (3) 緊急消防援助隊動態情報システム、ヘリ映像等による被災状況把握システムについては、端末システムの整備等が引き続き進められている状況にあり、これらの運用その他詳細については整備等の状況に応じて別途通知します。
- (4) 水利等の固定情報の更新方法等については別途通知します。

連絡先

広域応援支援システム	防災情報室情報企画係	臼井
緊急消防援助隊動態情報システム	防災課 防災第三係	木戸
ヘリ映像等による被災状況把握システム	防災情報室通信企画係	渡邊
衛星データ放送・データ通信システム	〃	安平

防災課	TEL:03-5253-7525	FAX:03-5253-7535
防災情報室	TEL:03-5253-7526	FAX:03-5253-7536